

福島第一原子力発電所 事故から3年

—日本原子力学会のこれまでと今後—

平成26年5月23日

日本原子力学会会長

堀池 寛

福島事故への対応

- (社)日本原子力学会は、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故を史上最悪のものとして受け止め、学会の基本スタンスの公表、事故原因の究明、事故処理に向けての提言、住民への情報提供・対話等、緊急に必要な活動を行っている。
- 事故後の1年間に国会、民間、東電、および政府による事故調査委員会の報告書が出揃ったことを受け、当学会を構成する専門分野別の部会が行う福島事故関連の活動をベースに、学術的な立場での事故調査を「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」を設立してとりまとめ、最終報告書を和英にて上梓し、国内外の評価を仰いでいる。



福島事故に関するセミナー等

- 第1回「安全設計、シビアアクシデント対策、原子力防災、PSAなど」(2012/2/17)
- 第2回「福島第一原子力発電所1号機事故について」(2012/5/8)
- 第3回「福島第一原子力発電所2号機、3号機事故について」(2012/6/26)
- 第4回「福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール、今後の安全確保の考え方について」(2012/8/10)
- 第5回「福島第一原子力発電所事故における防災対策と今後の課題」(2012/8/20)
- 2012年秋の大会「第2～5回セミナーの報告」(2012/9/19)
- 第6回、第7回「福島第一原子力発電所、女川、東海第二で起きた事象と分岐点」

- 福島第一原子力発電所事故に関する特別シンポジウム、特別セッションを春秋の学会にて開催して、最新の情報を共有し、事故についての様々な議論を深めている。
- 学会開催毎に福島事故に関連する企画セッションが10～15開催され、専門的な議論が進められている。

シンポジウム、講演会、フォーラム等の開催

- (1) 福島第一原子力発電所事故に関する緊急シンポジウム(調査専門委主催;都市センターホテル 2011/5/21)
- (2) 福島第一原子力発電所事故と原子力安全に関するシンポジウム(調査専門委主催;茨城県東海村リコッティ [2011/8/2](#))
- (3) 原子力総合シンポジウム2011(日本学術会議主催、幹事学会;日本原子力学会;日本学術会議講堂 2011/10/19)
- (4) 原子力安全国際シンポジウム「福島第一原子力発電所事故の教訓と将来に向けて」(秋葉原ダイビル 2011/10/31～11/1)
- (5) 第1回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催;福島市パルセイイざか 2011/11/27)
- (6) 第2回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催;郡山市郡山女子大学 2012/1/29)
- (7) 第3回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催;南相馬市ロイヤルホテル丸屋2012/2/12)
- (8) 第4回「安全・安心フォーラム～除染の推進に向けて～」(福島県、日本原子力学会主催;いわき市いわき明星大学 2012/2/19)
- (9) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故の技術分析に関する日本原子力学会と米国原子力学会の見解」(調査専門委主催;武田先端知ホール 2012/3/5)
- (10) 第1回「除染の推進に向けた地域対話フォーラム」(福島県、日本原子力学会主催;福島市コラッセふくしま 2012/5/13)
- (11) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所の今は? 今後は?」(日本原子力学会主催;福島市コラッセふくしま 2012/5/26)
- (12) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故後の取り組み」(日本原子力学会主催;福島市コラッセふくしま 2012/6/16)
- (13) 第2回「除染の推進に向けた地域対話フォーラム」(福島県、日本原子力学会主催;会津大学 2012/8/4)
- (14) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故後の環境回復の取り組み」(日本原子力学会主催;福島市コラッセふくしま 2013/1/20)
- (15) 「『原子力の安全を問う』シンポジウム—新安全基準骨子案を巡る論点—」(日本原子力学会主催;東京・国際文化会館2013/2/17)
- (16) シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故後の環境回復の取り組み—除染の現状と低線量被ばくについて」(日本原子力学会主催;福島市コラッセふくしま2014/1/19)